



経済活動を 体験して

本日は「子ども起業塾」に参加をいただきまして、誠にありがとうございます。

この「子ども起業塾」は、今回が初めての試みですが、本市の未来を担う皆さんに、その産業について理解し、学校の授業では体験できない会社づくりについての講義や実演販売を通じ、経済活動の一端を体験していただきます。

会社の仕組みを学び、お客さんとの接し方などを通じて、バランス感覚や協調性を養い、新しく会社を作るために必要なものは何かを自分自身で考えることにより、何もない状況から形ある物を創造する力を身に付けることができます。将来、皆さんがさまざまな職業に就いたときに、創造性を発揮し、困難な事柄にもチャレンジする精神力、さらには独立心や自己責任能力を持っていただけるものと考えております。

皆さんには、「働くこと」や「事業を起こすこと」とはどういうことかを知り、夏休みの貴重な体験にいただき、将来立派な大人に成長して、大いに活躍されますことを期待しています。
(こども起業塾、8月3日、前橋文学館)

ふれあい広場

まえばし シティフラッシュ



小学生が節約などを学ぶ

三回シリーズで開かれた夏休み子ども消費生活教室。八月三日には「牛乳パックで鉛筆立てと小箱作り」が消費生活センターで行われました。使用済みの牛乳パックが生まれ変わり、小学生二十人が節約やリサイクルを学びました。



交流を深める祭り

8月5日・6日に高崎まつりが中心市街地で行われました。本市とは市民同士が互いの祭りに参加し合い交流を深めています。6日には本市の華龍太鼓が出演。盛大に練り歩く山車やみこしに負けず、大きな拍手が起きていました。

文学館で空襲展を

8月5日から15日まで、前橋文学館で前橋空襲資料展を開催。空襲当時の様子をしのぶ写真や図、米軍機から空襲前にまかれたビラなどが展示され、訪れた市民も戦争の恐ろしさと平和の尊さを感じていました。



桂萱地区

夏祭りを通じ 地域が一つに

七月二十九日、江木町萱野団地の中央公園で、夏祭りが行われました。これは毎年行われる夏の風物詩。午後から子どもみこしが始まり、元気に声を掛けながら町内を練り歩き、その後、すいか割りやゲームなどを楽しみました。夕方になると、家族連れなどでにぎわい、祭りもピークに。太鼓やバンド演奏の音色が町に響き渡り、真夏の夜の雰囲気を感じていました。



百万遍念佛で 無病息災願う

芳賀地区

勝沢町では七月三十日に同町公民館で、百万遍が行われました。これは、「なむあみだ」と唱えながら長さ二十メートルの大きな数珠をみんなが輪になって回し、無病息災などを願う伝統行事。親玉が回って来ると、額に当てて願いをかけます。数年前までは大人だけで実施していましたが、子どもへ参加を呼び掛けてからにぎわう行事になりました。



県よい歯のコンクール図画1位

樺沢 紅里さん(6)
山王町一丁目

こぼろびがうれしかったの

「県よい歯のコンクール」審査会で、図画の部一位に選ばれた。作品は締め切りの前日に、二時間ほどで一気に作

り上げてしまった。「お母さんに歯を磨いてもらっているところをクレヨンと絵の具で描きました。手に持っている鏡には、わたしが写っているのよ。おじいちゃん、おばあちゃんがおぼろびにおもちゃを買ってくれ、とつてもうれしかったわ」

歯磨きは朝晩に加え、出掛ける前に、二、三分間かけて必ずしている。幼稚園のころから絵が大好きで、人形や女の子の絵をよく描いているという。「授業は図工と体育が好きです。休み時間は外でタイヤを跳びをしたり、鉄棒で逆上がりをしたりして、みんな遊びます。夏休みからスイミングスクールへ通って、水泳を習い始めたのよ」

楽しい夏休み。いろいろな思い出がいっぱいだ。

「お父さん、お母さんにお泊りで大洗海岸へ連れて行ってもらいました。砂浜できれいな貝殻を拾っていっぱい集めたの。大事な宝物だから、家に持って帰ってとっておいてあるのよ」

少しはかみながらも、元気に話してくれた。暑さに負けず、二学期を迎えてほしい。